学校番号	319

令和３年度　保健体育科

教科	（専）体育	科目	スポーツⅢ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	大修館「現代高等保健体育」						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・興味関心を持ち基本的な運動技能や体力を身につけよう。
・特異な動きを身につけ楽しさや達成感を味わおう。
・授業を通して関わり方学び自分にあったスポーツライフを考えてみよう

2　学習の到達目標

・心技体を目標として健康安全に留意し計画的に実践させる。
・日常生活で生かせるよう、姿勢や態度を鍛え日常生活において適切に判断できる能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで楽しみ、健康や安全を確保して取り組もうとする。自他の能力を客観的に判断できる。 公正性･責任感を身につける。	知識により技能向上につなげる。 自他共に運動を継続するための取り組みを工夫する。	技術練習や試合を通して勝敗を競い、攻防を展開したりすることにより技術の向上を目指す。	相手を敬い、健康安全に留意して武道への関わり方を理解し実践する。
評価方法	受講態度 技能観察等	受講態度 技能観察等	技能観察等 技能テスト等	受講態度 技能観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション・武道	オリエンテーション 剣道 足さばき基本 竹刀操作方法 移動しての素振り 基本技 木刀による基本稽古法基本	○	○	○	○	a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。 C特性を身につけ得意技を身に着ける。 d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察
2学期	武道	剣道 足さばき応用 竹刀操作応用から対人技能 移動しての素振り応用 応用技 日本剣道形	○	○	○	○	a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。 C特性を身につけ得意技を身に着ける。 d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察
3学期	武道	剣道 試合	○	○	○	○	a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。 C特性を身につけ得意技を身に着ける。 d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。